

【設計コンセプト】

“ふわふわ浮かぶ雲”

この地域の特徴でもある、広々とした空に“ふわふわ浮かぶ雲”の下でみんなが自由に遊びまわる様子を創り出す事を設計コンセプトとしました。

新たな賑わいの「場」に以下の各機能を整備します。

- ①休憩
 - ・本施設や既存道の駅の利用者だけでなく、周辺住民のやすらぎの場の創出
 - ・地域の拠り所となる場の創出
- ②情報発信
 - ・道の駅と連携した、本市の観光資源をはじめとした多様な情報発信
- ③地域連携
 - ・地域のつながりや健康促進、多世代間交流推進の場の創出
 - ・子どもから大人、身障者等、誰もが安心して利用できる場の創出
 - ・余暇時間活用や、防災機能及び市民活動支援の場の創出
- ④駐車場の拡張
 - ・既存道の駅の慢性的な駐車場不足の解消
- ⑤子どものあそび場の充実
 - ・世代、目的に沿ったあそび場の創出
 - ・出産・子育て世代の交流の場の創出

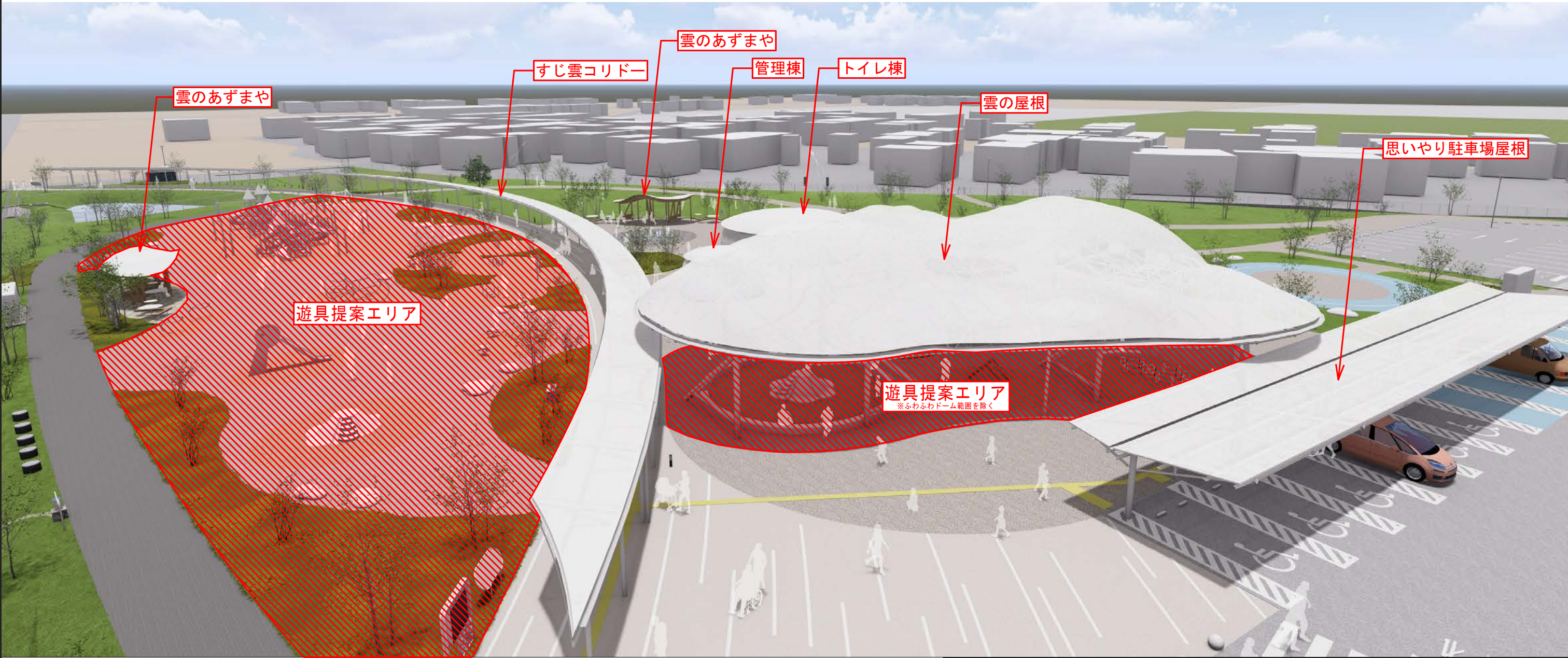
■建築計画の方針

各施設は設計コンセプトである“雲”の柔らかく、軽いイメージを連想させるような形状とし統一感を持たせ、ここでしか体験できない施設づくりを実現します。思いやり駐車場～雲の屋根～すじ雲コリドーの屋根を連続させ、雨に濡れずに目的の遊び場へアプローチ可能な動線計画を行いました。ふわふわ浮かぶ雲の下で自由に遊び回る子ども達を見守りながら、ゆっくりと時間を過ごす快適な空間を形成します。

- 1) 雲の屋根
拡張部でメインの施設となる雲の屋根は、田園風景にふわふわ浮かぶ大らかな雲をイメージした形態としました。大人気のふわふわドームはじめとする遊具の上部に屋根を掛け、自然光を十分に取り入れ、紫外線を遮蔽する膜構造屋根を採用し、誰もが安心・安全に遊び回れる全天候型の遊び場を実現します。構造フレームは耐力上安定したA形状の柱を採用し、水平材はベンチとしても機能する形態を創り出しました。
- 2) すじ雲コリドー
すじ雲コリドーは既存道の駅とサークル上につながる動線計画とし、広場の中心に延伸する「すじ雲」をイメージした形態を創り出しました。リズムカルな列柱空間には各遊び場への誘導サインを配置し、来訪者を目的の場所へスムーズに誘導することが可能です。

参考資料 2

- 3) トイレ・管理棟
壁や屋根を曲面形状で構成し、柔らかく浮かぶ雲のような印象を与え来訪者が気軽に立ち寄りやすく、遊具のように楽しく利用できる施設としました。管理棟は拡張部の中心に設け、各遊び場を見渡すことが可能で安全管理を徹底できる配置計画としました。
トイレ棟も拡張部の中心に配置し、誰もがその位置を認識しやすい配置計画を行いました。子ども専用トイレ、授乳室、広めの多機能トイレを充実させ、衛生的で、多世代が安心・安全に利用できる計画としました。ハイサイドライトにより内部まで自然光を取り入れ、明るく快適なトイレ空間を実現します。
- 4) 雲のあずまや
各遊び場に面して配置し、屋根形状を雲のように柔らかく湾曲させ、ふわふわ浮かぶ雲の下で、子ども達が遊び回る様子を眺めながらゆっくりと休憩できる施設計画を行いました。木造で構成することで、木の温もりを感じながらゆっくりと過ごせる空間づくりを行います。
- 5) 思いやり駐車場屋根
軽やかなすじ雲状の屋根が連続している様子を創り出しました。駐車区画全体を屋根で覆い、雨天時においても利用者が安心・安全に車の乗り降りが出来る計画としました。





南西側鳥瞰



噴水広場 南より



雲の屋根 東より



ラウンドアバウトより鳥瞰



すじ雲コリドー 北より



雲のあずまや 南より



ラウンドアバウトより鳥瞰



思いやり駐車場 北より